貸借対照表 令和3年4月1日から

令和4年3月31まで

学校法人新潟医療学園	新潟柔整専門学校
------------	----------

(単位:円)

		z // 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			(1-1-1-1)
資産の部					
	科	目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	有形固定資産	土地	284, 260, 000	284, 260, 000	0
		建物	352, 200, 387	360, 837, 398	-8, 637, 011
		建物附属設備	13, 607, 783	16, 431, 216	-2, 823, 433
		構築物	0	0	0
		教育研究用備品	10, 637, 119	13, 734, 729	-3, 097, 610
		その他機器備品	1, 305, 122	0	1, 305, 122
		ソフトウエア	222, 333	0	222, 333
		図書	8, 526, 848	8, 205, 978	320, 870
		車輌	0	0	0
		建設仮勘定	0	0	0
	その他の固定資産	借地権	0	0	0
		電話加入権	0	0	0
		施設利用権	46, 146	73, 828	-27, 682
		有価証券	100, 000, 000	100, 000, 000	0
		収益事業元入金	0	0	0
		長期貸付金	0	0	0
		(何)引当特定預金	0	0	0
		その他の資産(基本金算入額)	378, 061, 582	376, 148, 008	1, 913, 574
流動資産	現金預金		436, 441, 734	353, 095, 896	83, 345, 838
	未収入金		4, 765, 849	4, 781, 989	-16, 140
	前払費用		536, 800	0	536, 800
	立替金		100, 000	0	100,000
	貯蔵品		0	0	0
	短期貸付金		0	0	0
	有価証券		0	0	0
	資産の	部合計	1, 590, 711, 703	1, 517, 569, 042	73, 142, 661

負債の部				
	科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	長期借入金	0	0	0
	学校債	0	0	0
	退職給与引当金	0	0	0
流動負債	短期借入金	0	0	0
	学校債	0	0	0
	手形債務	0	0	0
	未払金	73, 206, 648	75, 581, 740	-2, 375, 092
	前受金	335, 600, 000	287, 070, 000	48, 530, 000
	預り金	5, 558, 108	3, 832, 469	1, 725, 639
	負債の部合計	414, 364, 756	366, 484, 209	47, 880, 547

純資産の	部			
	科目	本年度末	前年度末	増減
基本金	第1号基本金	766, 437, 123	764, 523, 549	1, 913, 574
	第2号基本金	0	0	0
	第3号基本金	0	0	0
	第4号基本金	0	0	0
	基本金の部合計	766, 437, 123	764, 523, 549	1, 913, 574

繰越差額			
科目	本年度末	前年度末	増減
繰越損益	386, 561, 284	303, 613, 018	82, 948, 266
当期損益	23, 348, 540	82, 948, 266	-59, 599, 726
消費収支差額の部合計(繰越損益)	409, 909, 824	386, 561, 284	23, 348, 540
科目	本年度末	前年度末	増減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	1, 590, 711, 703	1, 517, 569, 042	73, 142, 661

注記

- 1.重要な会計方針
 - ① 引当金の計上基準(徴収不能引当金及び退職給与引当金等) 該当なし
 - ② その他の重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法、時価
 - ①外国債券等

満期保有目的証券・・・原価法

種類	貸借対照表計上額	利息の計上科目	利息額
外国債券等	100,000,000	資産運用収入	1,320,000

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 外貨建資産・負債等の本邦通貨への換算基準

該当なし

(4) 所有権移転外ファイナンス・リース取引の処理方法

該当なし

(5) 預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

該当なし

(6) その他教育研究活動に付随する活動に係る収支の表示方法、等

該当なし

(7) その他の資産(基本金算入額)の表示

学校法人会計基準により価額に関わらず購入資産の内、継続的に使用する資産は基本金組入れする 必要があり、その累積額を本科目にて表示する ※1

2.重要な会計方針の変更等

該当なし

3.減価償却費の累額

減価償却費の累計額 83,088,923 <u>円</u>	
-------------------------------	--

4.徴収不能金の累計額

該当なし

5.担保に供されている資産の種類及び額

該当なし

6.翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

該当なし

※1 一般企業会計にて出資を伴わない購入資産は資本金算入の必要性がないため本科目は不要である